MITSUBISHI ELECTRIC

三菱コードレススティッククリーナー（家庭用）

取扱説明書

形名
HC-VXE20P（エイチ シー ブイイエックスイー ピー）
（空気清浄機能付き）

● ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
● 「保証書」は「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。
● 「取扱説明書」と「保証書」は、大切に保存してください。

※この商品は日本国内専用で、外国では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

もくじ

		ページ
使うまえ	特長	2
	安全のために必ずお守りください	4
	各部のなまえと組み立てかた	8
	準備する（充電する）	10
使いかた	お掃除する	12
	上手なお掃除	14
	ゴミをすてる	16
	収納する（充電する）	18
	空気清浄する	19
お手入れ	お手入れ	
	● サイクロンボックス	20
	● パワーブラシ	22
	● 吸込パネル・空清フィルター	24
	● 本体・充電台、充電端子部、毛ブラシ	25
	● 空清フィルターの交換	25
こんなとき	故障かな？と思ったら	26
	● クリーナーの保護装置について	27
	バッテリーの交換を依頼する	28
	製品を廃棄する（バッテリーを処分する）	29
	保証とアフターサービス	30
	消耗部品	31
	仕様	裏表紙

製品登録のご案内

三菱電機のウェブサイトで「製品登録」いただくと、製品に関するお役立ち情報をメールやウェブサイトでご紹介します。

三菱電機製品登録　検 索

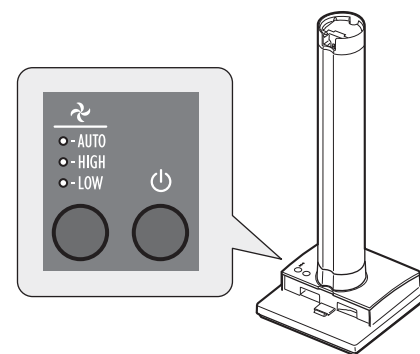
特長

お部屋に
出しておける

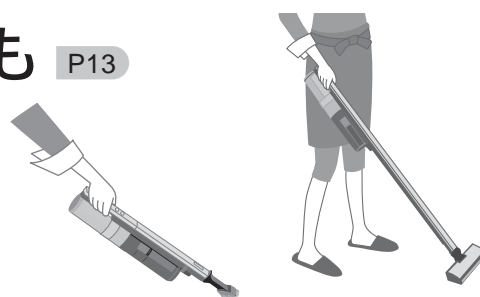
● スタイリッシュなデザイン

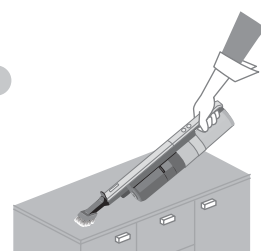
掃除機に見えないデザインなので、リビングや玄関などに違和感なく置けて、
サッと使えます。

● 空気清浄機能 P19

空清（HEPA）フィルターを搭載した空気清浄機能に
よって、お部屋の空気もお掃除できます。
クリーナーを使っている間は空気清浄機が
「HIGH（強）」モードで運転します。
本体をセットした状態でも運転できます。

いろいろな
場所に対応

● スティックでもハンディでも P13

パイプを外せばすぐにハンディに早変わり。
パワーブラシをはずすと高いところのお掃除
も可能です。

● 専用アタッチメント（毛ブラシ） P13~15

狭いすき間やサッシレールなどを便利にお掃除できます。

吸引力が続く！
お手入れ簡単！

＜風神サイクロンテクノロジー＞

● 風・ゴミ分離構造

当社独自の風とゴミを分ける構造でにおいを抑えます。

● 簡単お手入れ

サイクロンボックスはすべて水洗いが可能なため、清潔に使えます。
P20~21

リチウムイオン
バッテリー搭載

● ハイパワーで長持ち

リチウムイオンバッテリー搭載により、運転時間約20分を実現（「強」運転でも約10分）。
約1,000回のくり返し充電が可能です。

● 急速充電 P10

急速充電モードを搭載し、約70分で約90%の充電が可能です。

● スマートストップ機能 P12

- 本体ハンドルの動きを検知し、自動的にパワーをコントロールして
ムダな電力消費を抑えます。
- お掃除を中断するとパワーダウンし、パワーブラシの回転が止まります。
お掃除を再開するとパワーアップします。中断したまま約30秒経過する
と、自動的に運転が止まります。

安全のために必ずお守りください① <クリーナー・充電台について>

■お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の区分で説明しています。

⚠危険	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性があり、その切迫の度合いが高いもの。
⚠警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの。
⚠注意	誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

■本文中や本体に使われている図記号の意味は下記のとおりです。

 してはいけないこと
 必ず実行すること
指を挟まないよう注意（パワーブラシ表示）

⚠警告 火災・やけど・感電などを防ぐために

してはいけないこと

■引火性のあるものや火気のあるもの・液体を吸わせない
（灯油、ガソリン、シンナー、ベンジン、トナーなどの可燃物、たばこの吸いがら、水、飲みものなど）
〔火災・感電の原因〕

■電源コードを回転ブラシに巻き込まない
〔感電の原因〕

■改造しない、分解・修理しない

■バッテリーは取り出さない
〔火災・感電・けがの原因〕

■運転中は回転ブラシや回転ストッパーに触れない
〔けがの原因〕
特にお子さまにご注意ください。

■水洗いしない、風呂場などでは使わない
〔感電の原因〕
（サイクロンボックス・回転ブラシ・毛ブラシ・吸込パネルのみ洗えます）

■電源プラグをぬれた手で抜き差ししない
〔感電・けがの原因〕

■いたんだ電源コードや電源プラグ、差し込みのゆるいコンセントは使わない
〔感電・ショート・発火の原因〕

■電源コードや電源プラグを傷つけない
（傷つけ・無理な曲げ・引っぱり・束ねたり・ねじったり・重いものをのせたり・挟み込んだり・加工しない）
〔破損して、火災・感電の原因〕

必ず実行すること

■電源は交流100Vのコンセントを使用する
〔100V以外で使うと、感電・ショート・発火の原因〕

■電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む
〔差し込みが不完全だと、感電・ショート・発煙・発火の原因〕

■お手入れのときは電源プラグを抜く
〔感電・けがの原因〕

■電源プラグのホコリなどは定期的に乾いた布でふき取る
〔ホコリなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因〕

■乳幼児の手の届かないところに設置し、お子さまがいたずらしないようにする
〔感電・けがの原因〕

■異常・故障時には直ちに使用を中止する
- スイッチを入れても、運転しない
- 電源プラグやコードを動かすと、通電したりしなかったりする
- 運転中、時々止まる
- 運転中、異常な音がする
- 本体が変形したり、異常に熱い
- こげくさいにおいがする
- その他の異常や故障がある

〔発煙・発火、感電、けがの原因〕
すぐにスイッチを切り、電源プラグを抜いてから、販売店にご相談ください。

⚠注意 火災・感電・けがなどを防ぐために

してはいけないこと

■火気に近づけない
〔変形によるショート・発火の原因〕
〔排気でストーブの火などが大きくなり、火災の原因〕
〔バッテリーが発熱・破裂・発火する原因〕

■本体吸込口・吸込パネルをふさいで長時間運転しない
〔発火の原因〕

■排気口・吹出口をふさがない
〔発火の原因〕

■クリーナーと充電台を一緒に持ち運ばない
〔落下して、けがや床面などに傷がつく原因〕

■パイプ・本体のピン穴・吸込口・すきまや吹出口に針金・金属物などを入れない
〔感電・けがの原因〕

■ガソリン・ベンジン・シンナーなど、引火性のものの近くで使わない
〔爆発・火災の原因〕

■ベンジンやシンナーで拭かない、殺虫剤を吹きつけない
〔感電・引火・けがの原因〕

クリーナーについて

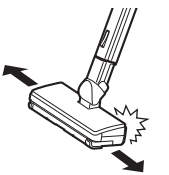
■移動するときはパワーブラシを引きずらない

■サイクロンボックスを床につけた状態で掃除しない
〔床面などに傷がつく原因〕

パワーブラシについて

■車輪・回転ストッパー・ふきブラシ・ブラシカバーなどが摩耗したまま使わない

■車輪などに髪の毛などがからみついたまま使わない

■横方向に引きずらない
〔床面などに傷がつく原因〕

充電台（空気清浄機能付き）について

■不安定な場所に設置しない
〔転倒により破損して、けがや床面などに傷がつく原因〕
特にお子さまにご注意ください。

■機械油など油成分が浮遊している場所では使わない
〔ひび割れや破損して、けがの原因〕

■可燃性のものや火のついた煙草・線香などは吸わせない
〔発火の原因〕

■空清フィルターをはずしたまま使わない、破損した空清フィルターを使わない
〔内部にホコリが入りやすくなり、火災・感電の原因〕

■可燃性ガスを吸い込ませない・滞留しているところでは使わない（工場、美容院など）
〔発火の原因〕

必ず実行すること

■電源コードは電源プラグを持って抜く
〔感電やショートして発火・火災に至る原因〕

■長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く
〔絶縁劣化による感電・漏電火災の原因〕

■燃焼器具と併用して使用する場合は、換気する（換気扇としては使用しない）
〔一酸化炭素中毒を起こす原因〕

■サイクロンボックスを取りつけて運転する
〔内部にホコリが入りやすくなり、火災・感電の原因〕

■本体にパイプ・パワーブラシをつけたまま充電台にセットする
〔落下して、けがや床面などに傷がつく原因〕

プリーツフィルター・プレフィルターについて

■取りつけて運転する

■お手入れ（水洗い）後は充分乾燥させる

■破損した場合は交換する
〔モーターや制御回路の発煙・発火の原因〕

安全のために必ずお守りください② ＜バッテリー(電池)について＞

⚠危険 発熱・破裂・発火・感電による事故や大けがを防ぐために

してはいけないこと

■改造・分解しない

■釘をさしたり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたりしない

■火のそばや、炎天下の車中などで使用しない

■ストーブなどの熱源のそばに放置しない

■火の中に投入したり、加熱しない

■強い衝撃を与えたり、投げつけたりしない

■充電端子部の(＋)と(−)を金属で接続しない

■指定機器以外の用途に使わない(バッテリーはHC-VXE20P専用です)

■水・海水・ジュースなどで濡らさない

■充電は当社指定の充電器を使用し、当社指定の充電条件を守り、その他の充電条件(指定以外の温度・指定以外の高い電圧/大きな電流・改造した充電器など)で充電しない

■充電台を介さずに直接電源コンセントや自動車のシガレットライターの差込口に接続しない

〔発熱・破裂・発火の原因〕

⚠警告 発熱・破裂・発火・感電による事故や大けがを防ぐために

してはいけないこと

■バッテリーの使用・充電・保管時の異臭・発熱・変色・変形・その他の今までと異なることに気がついたときは使用しない

〔発熱・破裂・発火の原因〕

■バッテリーを絶対に解体しない

〔発火・発煙になる原因〕

必ず実行すること

■充電時、所定の充電時間を大幅に超えても充電が完了しない場合は、電源プラグを抜く

■バッテリーが漏液したり異臭がするときには直ちに火気より遠ざける

〔発熱・破裂・発火の原因〕

■バッテリーが漏液して液が目に入ったときは、こすらずに水道水などのきれいな水で充分洗った後、直ちに医師の治療を受ける

〔放置すると液により、目に障害を与える原因〕

■ご使用済のバッテリーは一般家庭ゴミとして棄てないで、最寄りの「リサイクル協力店」に持参するか、設置してある「小型充電池リサイクルBOX」に入れる

〔棄てられたバッテリーがゴミ収集車内などで破壊されてショートし、発火・発煙になる原因〕

⚠注意 火災・感電・けがなどを防ぐために

してはいけないこと

■直射日光の当たる場所、炎天下駐車の車内など、高い温度になるおそれがある場所に放置しない

〔発熱・発火・漏液する原因〕

必ず実行すること

■下記の温度範囲で使用する

- 通常充電:約5℃〜約35℃
- 急速充電:約15℃〜約35℃

〔発熱・発煙・破裂・発火の原因〕

製品廃棄時 P29

■バッテリーのリード線や金属端子部が露出したものは、ビニールテープなどで必ず絶縁する

〔ショートにより発火・発煙の原因〕

■バッテリーが漏液して液が皮膚や衣服に付着したときは、直ちに水道水などのきれいな水で洗い流す

〔皮膚がかぶれたりする原因〕

故障などを防ぐために

この製品は家庭用です。業務用として使用しないでください。
また、次のことをお守りください。

■パイプなどのピンにさわらない

■本体吸込口・パイプの先で吸わない(パワーブラシ・毛ブラシをつけて使用する)

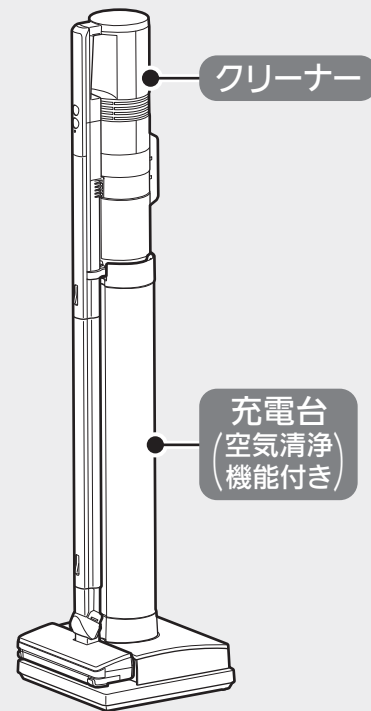
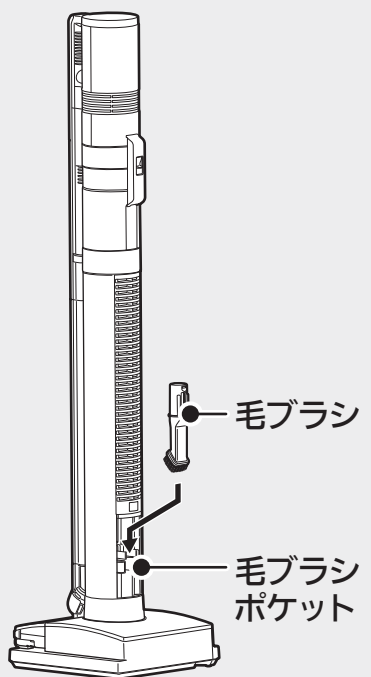
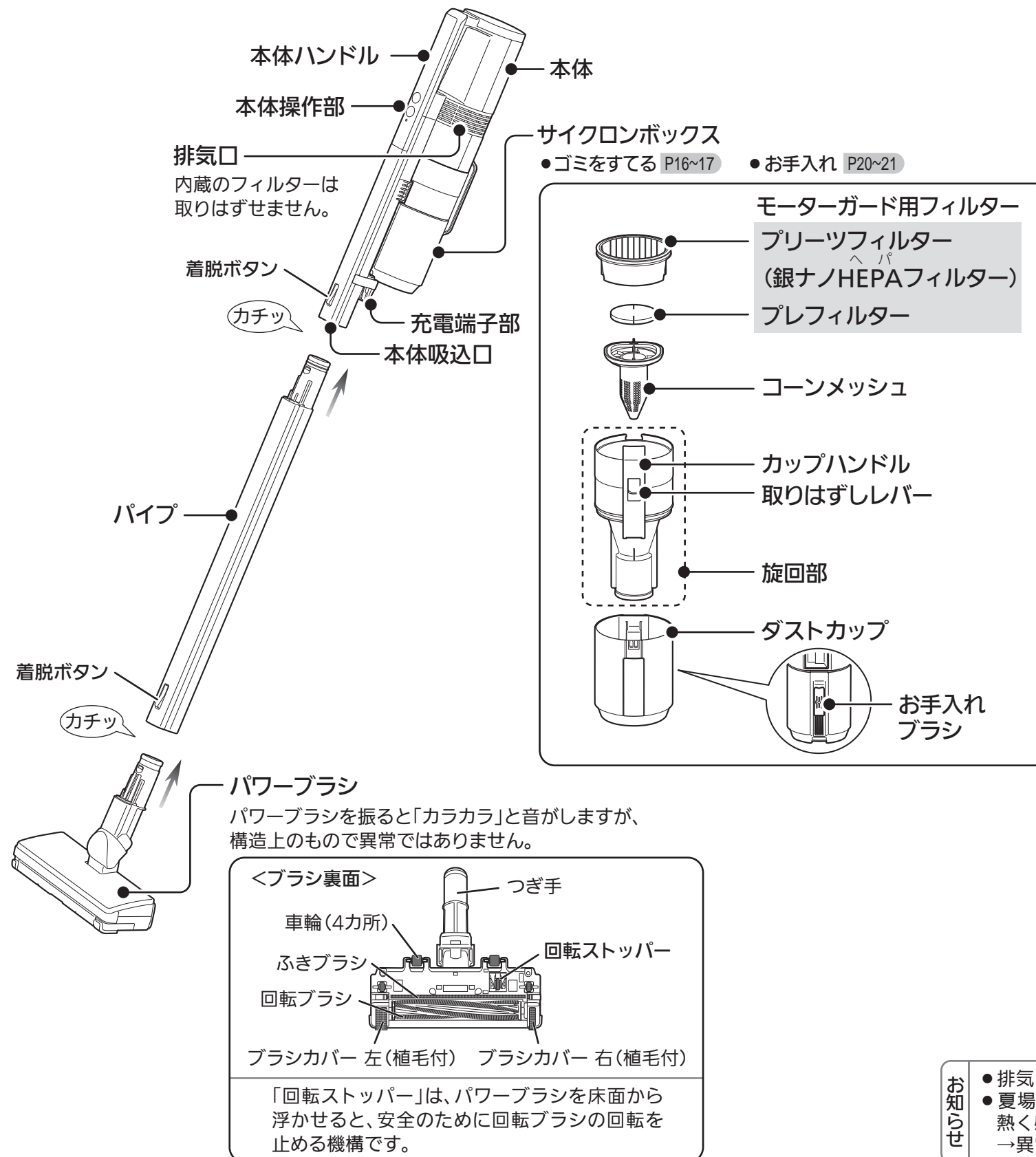
■殺虫剤、消臭剤などをかけない

■次のようなものは吸わせない〔故障や詰まり、異臭の原因〕

- 水などの液体や、湿ったゴミ
- ガラス、ピン、針、つま楊子、綿棒
- 多量の砂や粉
- 除湿剤
- ペットなどの排泄物が付着したもの
- くつした、ティッシュペーパー、ビニール袋、長いひも
- カーペットのふさなど

各部のなまえと組み立てかた

- パイプ・パワーブラシは、「カチッ」と音がするまで確実に差し込んでください。
- はずすときは、着脱ボタンを押しながら抜いてください。

前面

クリーナー
充電台（空気清浄機能付き）

背面

毛ブラシ
毛ブラシポケット

クリーナー

本体ハンドル
本体
本体操作部
排気口
内蔵のフィルターは取りはずせません。
サイクロンボックス
●ゴミをすてる P16~17
●お手入れ P20~21
着脱ボタン
カチッ
充電端子部
本体吸込口

モーターガード用フィルター
プリーツフィルター（銀ナノHEPAフィルター）
プレフィルター
コーンメッシュ
カップハンドル
取りはずしレバー
旋回部
ダストカップ
お手入れブラシ

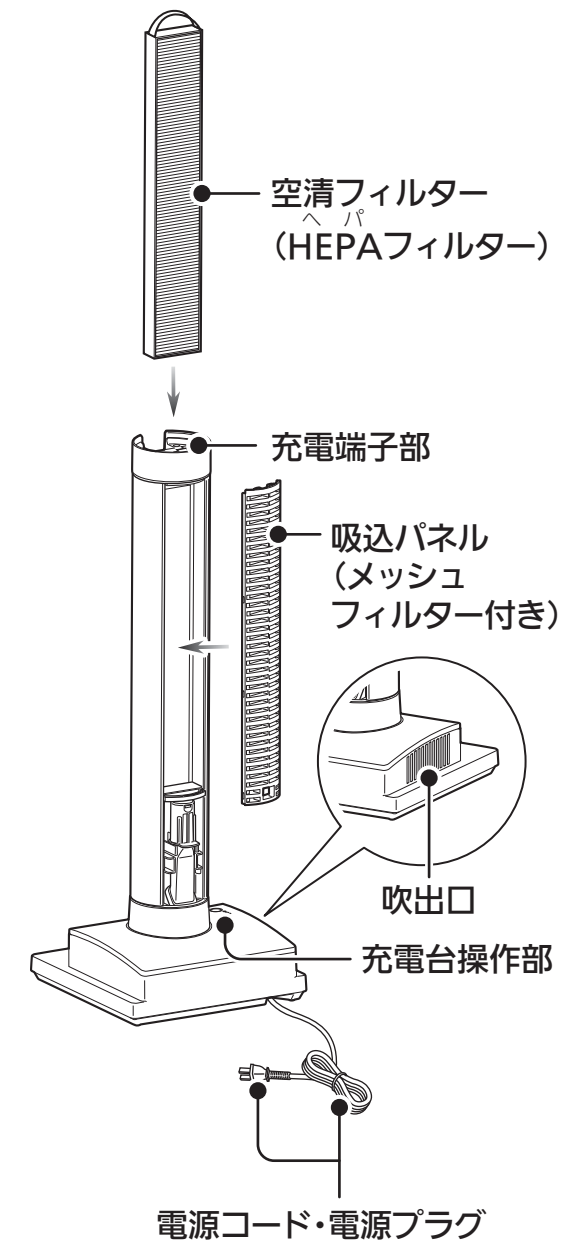
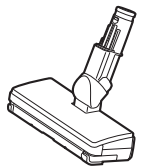
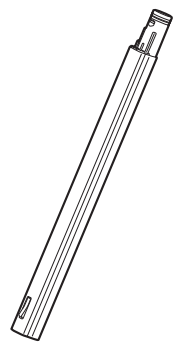
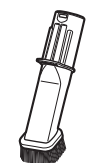
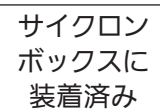
パイプ
着脱ボタン
カチッ

パワーブラシ
パワーブラシを振ると「カラカラ」と音がしますが、構造上のものではありません。

<ブラシ裏面>
つぎ手
車輪（4カ所）
ふきブラシ
回転ストッパー
回転ブラシ
ブラシカバー 左（植毛付） ブラシカバー 右（植毛付）

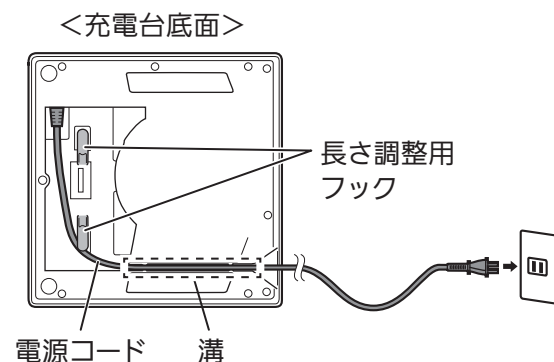
「回転ストッパー」は、パワーブラシを床面から浮かせると、安全のために回転ブラシの回転を止める機構です。

充電台（空気清浄機能付き）

空清フィルター（HEPAフィルター）
充電端子部
吸込パネル（メッシュフィルター付き）
吹出口
充電台操作部
電源コード・電源プラグ

お知らせ
- 排気口以外のすき間から、内部部品冷却用の排気が出ます。
- 夏場などは、本体・電源コード・電源プラグ・排気の温度が熱く感じることがあります。
→異常ではありません。

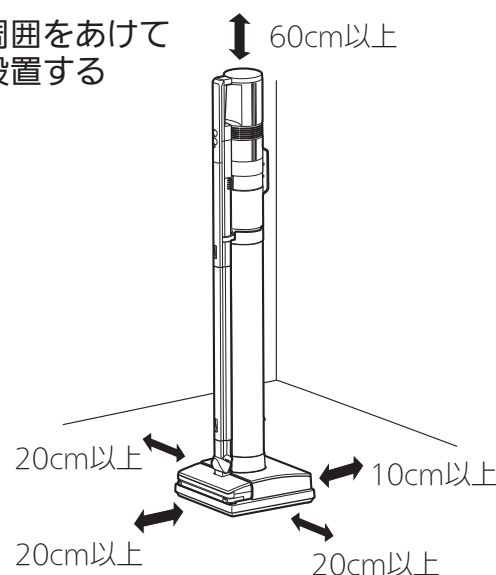
付属品

準備する（充電する）

1 電源プラグを差し込む

電源コードは、長さ調整用フックに巻きつけてお好みの長さに調節できます。長さ調整後は、電源コードを確実に溝に入れてください。

2 充電台を設置する

● 室温約5℃～約35℃の場所に設置する

● 周囲をあけて設置する

設置について知っておいていただきたいこと

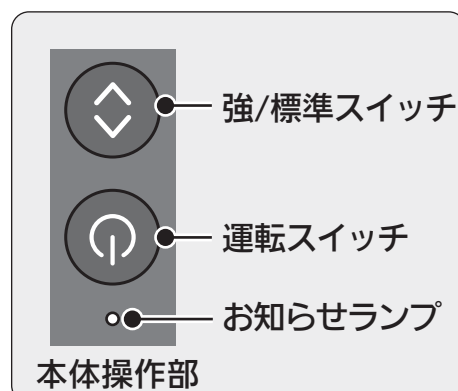
● 直射日光が当たっている場所や暖房器具の近くに設置しないでください。〔変形・変色・変質の原因〕

● 長時間同じ場所で使い続けると周辺の床や壁が汚れることがあります。ときどき製品を移動し、床などをお掃除してください。

● テレビやラジオにノイズが入ったり、電波時計が正しい時刻を表示しないときはできるだけ離して設置してください。また、一緒のコンセントに電源プラグを差し込まないでください。

3 クリーナーを充電台にセットして充電する

工場出荷時はバッテリーが充電されていません。
ご使用の前に、必ず本体のお知らせランプが消灯（満充電）するまで充電してください。

● 充電台にクリーナーをセットすると、お知らせランプ（青）が点灯し、充電を開始します。
● お知らせランプが点灯しないときは、クリーナーを充電台にセットしなおしてください。
● 充電が完了すると、お知らせランプが消灯します。
● 充電完了後、充電台からクリーナーをはずし再度セットするとお知らせランプが点灯しますが、異常ではありません。

お知らせランプ		
通常充電中	急速充電中	満充電
点灯（青）	ゆっくり点滅（青）	消灯

■急速充電したいとき

クリーナーを充電台にセットして本体操作部の

を約2秒間長押しする

● お知らせランプ（青）がゆっくり点滅し、急速充電を開始します。

充電時間のめやす

通常充電	約2時間
急速充電	約70分

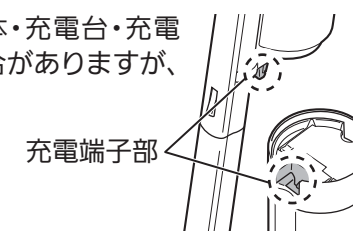
※室温やバッテリー残量によって変化します。

お知らせ：室温が約15℃未満の場所では急速充電できない場合があります。

バッテリーを長持ちさせるために

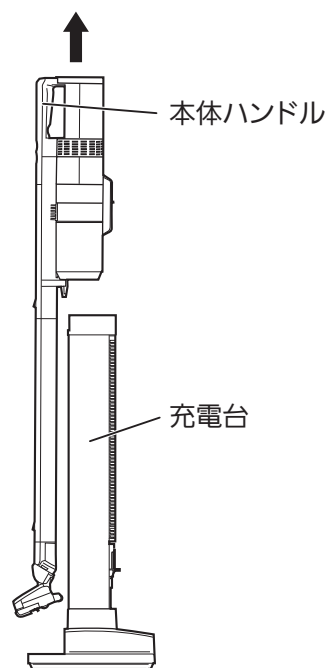
● 使用時間にかかわらず、お掃除が終わったら必ず充電してください。
バッテリー残量がなくなる前に充電したほうがバッテリーが長持ちします。
● 長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

お知らせ

● くり返し急速充電するとバッテリーの寿命が短くなります。
● 急速充電では約90%充電されます。
● 充電時間や運転時間はバッテリー残量や周囲の環境で変化する場合があります。
● 充電中に本体や充電台が熱くなりますが、異常ではありません。
● 充電完了直後は、本体・充電台・充電端子部が熱くなる場合がありますが、異常ではありません。

使うまえ

お掃除する

お掃除を始める前に、大きめのゴミ（お菓子の包装紙など）は拾ってください。
本体吸込口・パイプ・パワーブラシの風路につまる原因になります。

1 本体ハンドルを持ち上げ、クリーナーを充電台からはずす

運転時間のめやす
（バッテリー初期・室温20℃・満充電の場合）

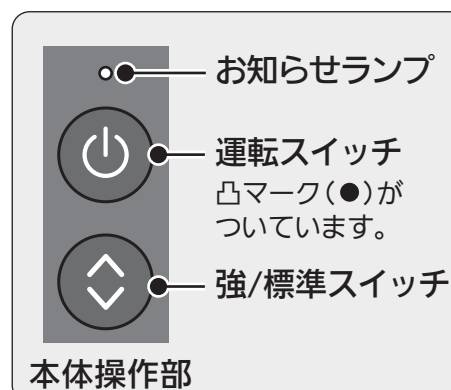
強	約10分
標準	約20分

※ご使用方法や周囲の環境によって変化します。

2 運転を始める

本体操作部の

 を押す

● お知らせランプ（緑）が点灯し、運転を開始します。

■吸込力を変えるとき

本体操作部の

 を押す

● 押すごとに、「強」「標準」が切換わります。

3 運転を止める

本体操作部の

 を押す

● お知らせランプが消灯し、運転が止まります。

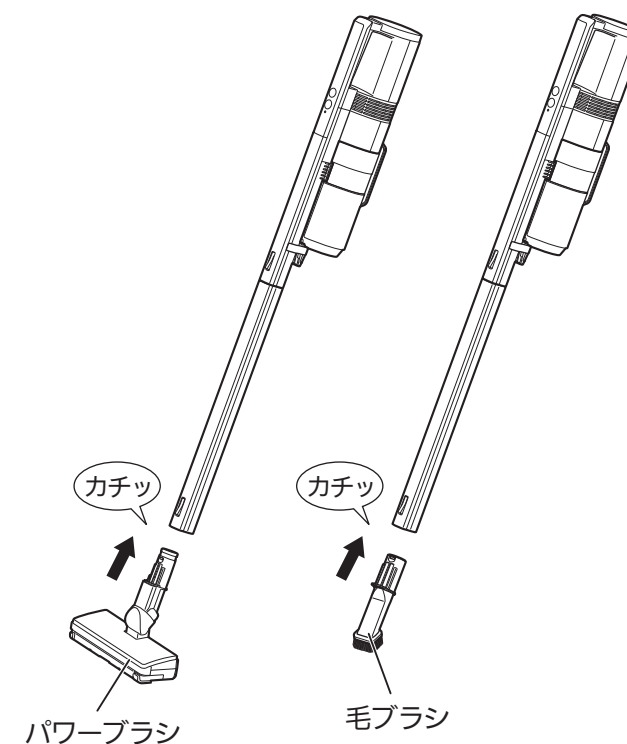
お知らせランプ

掃除中	バッテリー残量が少ないとき
点灯（緑）	ゆっくり点滅（緑）→充電してください。

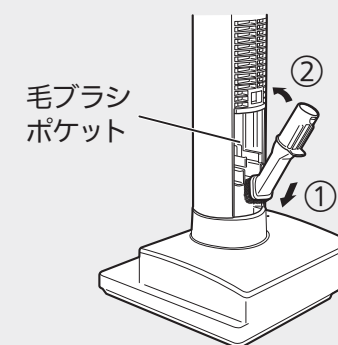
スマートストップ機能

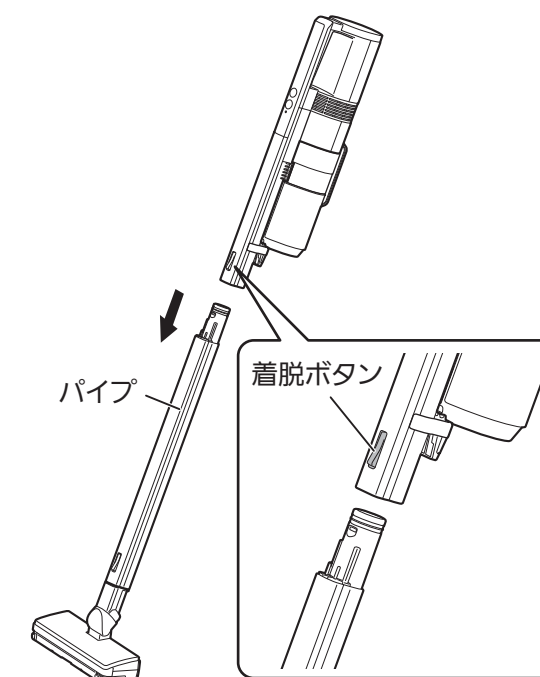
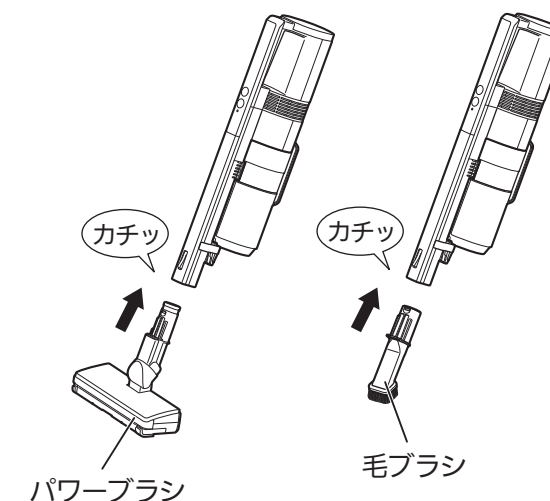
● 本体ハンドルの動きを検知し、自動的にパワーをコントロールします。
● お掃除を中断するとパワーダウンし、パワーブラシの回転が止まります。お掃除を再開するとパワーアップします。中断したまま約30秒経過すると、自動的に運転が止まります。
● 再度運転するときは、運転スイッチを押してください。

スティックで使いたいとき

パワーブラシまたは毛ブラシを取りつける

● 必ずパワーブラシまたは毛ブラシを取りつけてお掃除してください。

毛ブラシの収納

毛ブラシのブラシ部を下に向け、充電台の毛ブラシポケットに収納する

ハンディで使いたいとき

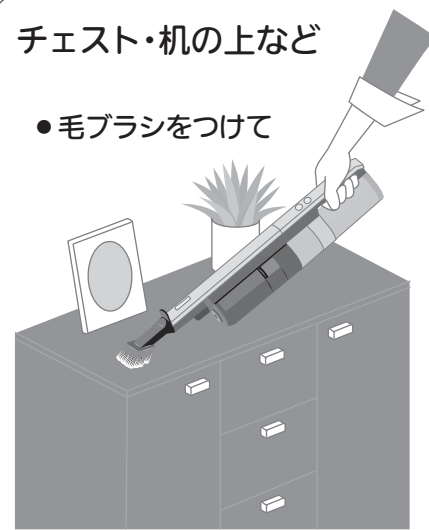
①着脱ボタンを押しながら、パイプをはずす

②パワーブラシまたは毛ブラシを取りつける

● 必ずパワーブラシまたは毛ブラシを取りつけてお掃除してください。

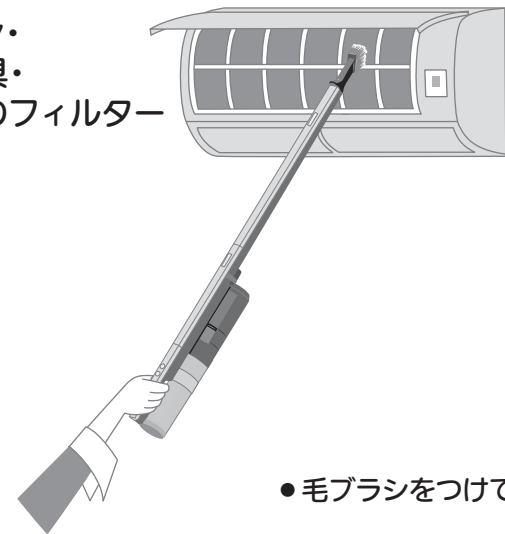
上手なお掃除

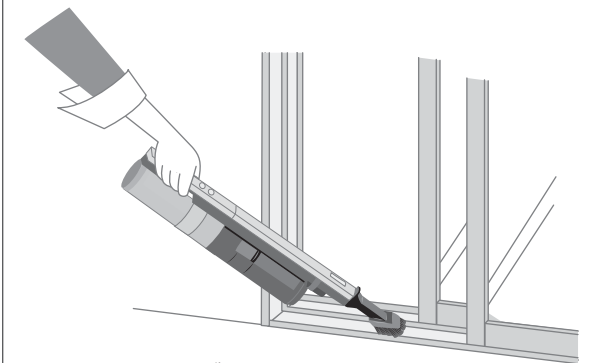
お部屋を整とんしてからクリーナーを使用すると、
手際よくお掃除でき、電気のムダを省けます。

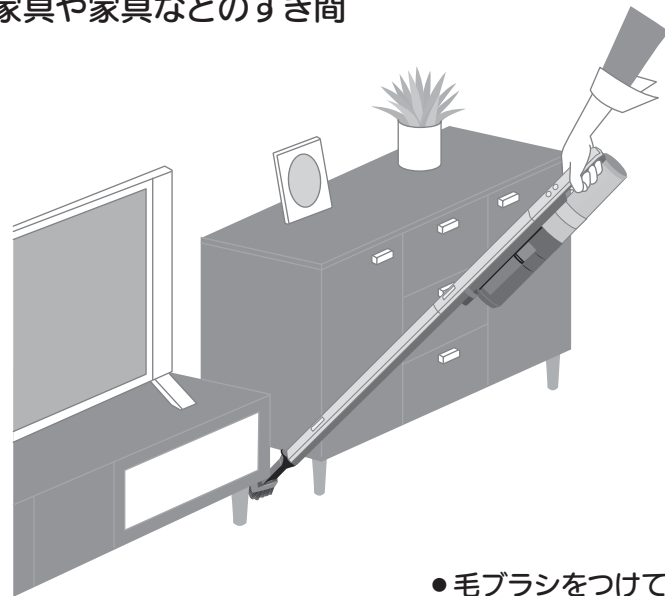
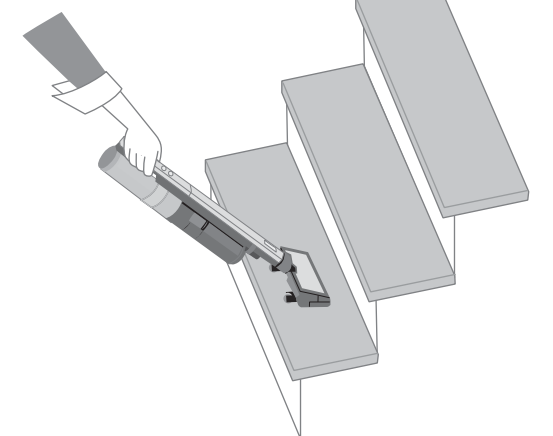
- デリケートな家具やピアノなどの光沢のあるところには使わないでください。

チェスト・机の上など

● 毛ブラシをつけて

エアコン・
照明器具・
換気扇のフィルター

● 毛ブラシをつけて

カーテンレールやサッシレールなど

● 毛ブラシをつけて

家具や家具などのすき間

● 毛ブラシをつけて

階段

● パワーブラシまたは毛ブラシをつけて

おねがい

- 本体を逆さまに置かないでください。
〔サイクロンボックスのフィルター類が目詰まりする原因〕

<パワーブラシについて>

- 同じ場所をくり返しお掃除しないでください。〔床面に跡がつく原因〕
- 床面にゆっくり置いてください。落とすように置くと、回転ブラシが回転しないことがあります。

お知らせ

- 新しいじゅうたんは、初めのうち「遊び毛」が抜けます。
- **床用ワックスなどをご使用の場合、塗布面に跡がついたり、こすれて光沢に差が出ることがあります。**
- お掃除中は、テレビ画面にノイズが発生することがあります。（テレビ本体に影響はありません）
- パワーブラシを砂ゴミの上で使うと、床面に跡がつくことがあります。

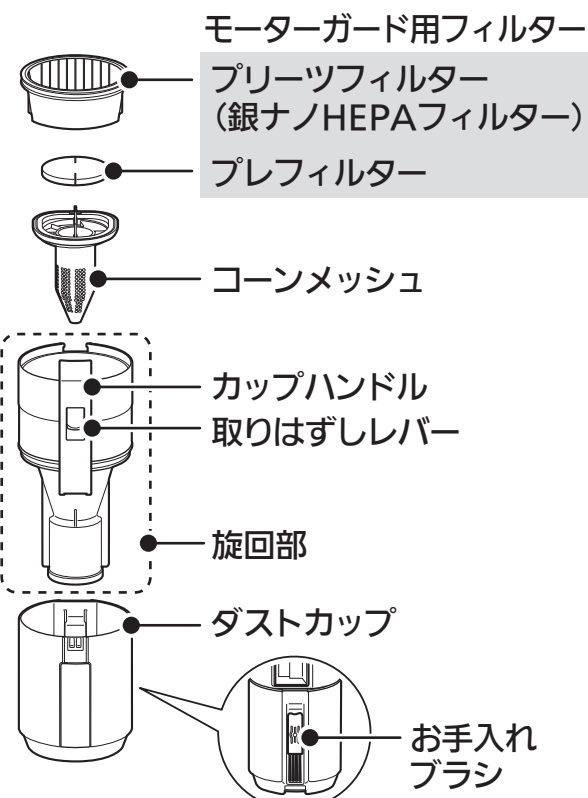
ゴミをすてる

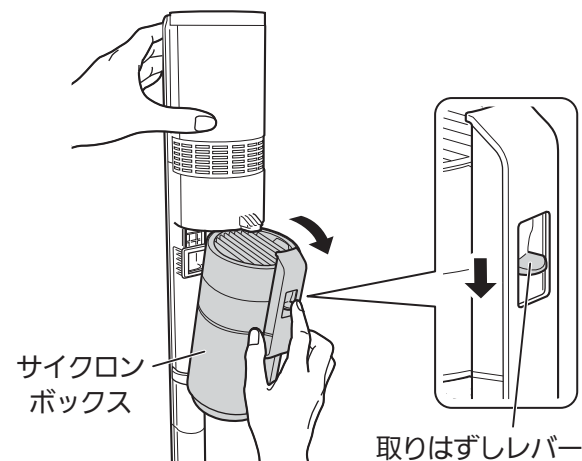
吸込力を持続させるために、お掃除ごとのゴミすてをおすすめします。

ゴミの種類により、
ゴミのたまる位置が異なります。

ゴミすてラインを超えてからもゴミを吸い続けた場合

- 吸込力が低下する原因になります。
- サイクロンボックスのお手入れが必要になります。P20~21

サイクロンボックス

1 本体を立てた状態で サイクロンボックスをはずす

取りはずしレバーを下げながら、はずす

2 旋回部をはずす

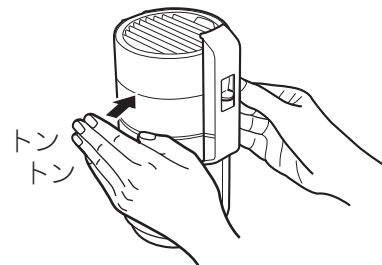
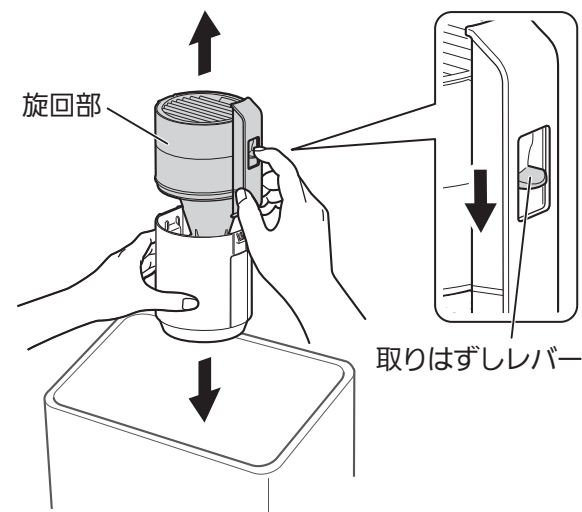
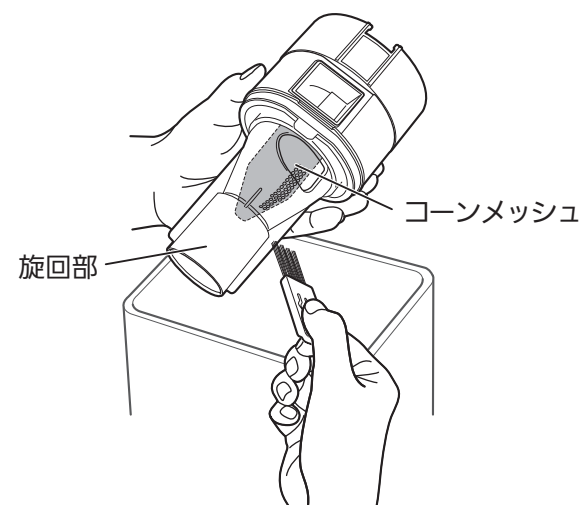
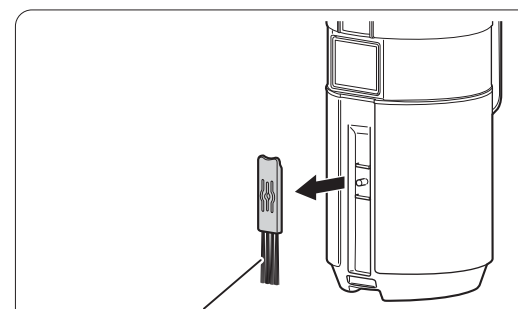
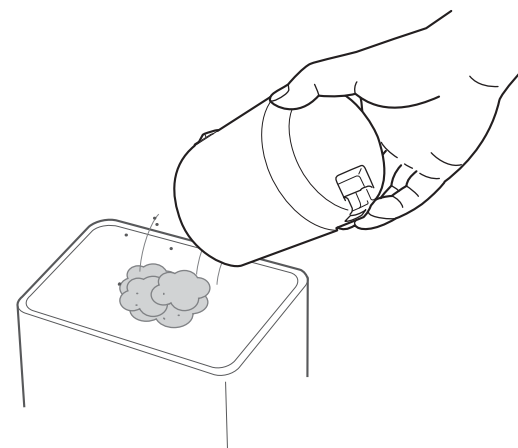
①サイクロンボックスを軽くたたく

（サイクロンボックスの内壁についたホコリが落ちます）

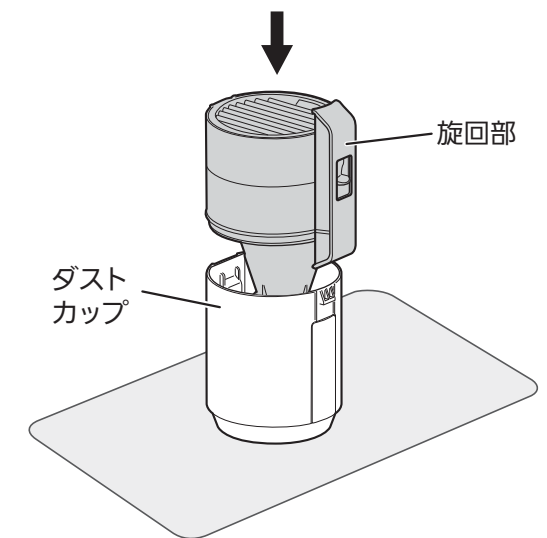
②取りはずしレバーを下げて、はずす

3 ゴミをすてる

付属のお手入れブラシでゴミを落とす

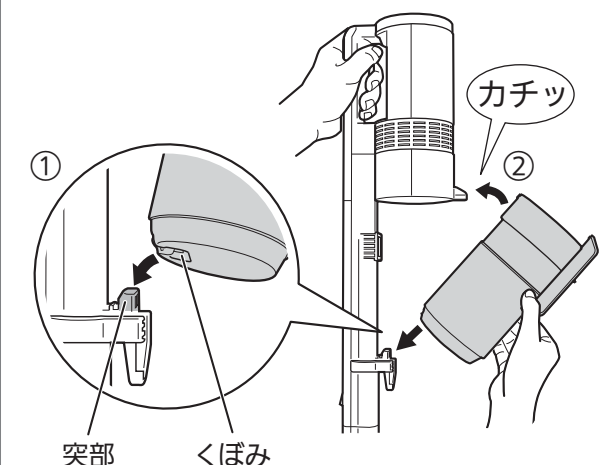
（● 付属のブラシ以外は使わない
● 使い終わったら元に戻す）

旋回部・コーンメッシュにゴミがからんだり、残っている場合は、お手入れしてください。P20~21

（静電気などでゴミが付着している場合は、水ぶきまたは水洗いしてください）

4 旋回部をダストカップに 確実に取りつける

おねがい プリーツフィルター・プレフィルターがはずれたときは、取りつけてください。P21

5 サイクロンボックスを 確実に取りつける

①サイクロンボックス底部のくぼみを本体の突部に差し込む

②「カチッ」と音がするまで押し込む

収納する（充電する）

クリーナーを充電台にセットする

- ●充電台にクリーナーをセットすると、お知らせランプ（青）が点灯し、充電を開始します。
- ●お知らせランプが点灯しないときは、クリーナーを充電台にセットしなおしてください。
- ●充電が完了すると、お知らせランプが消灯します。
- ●充電完了後、充電台からクリーナーをはずし再度セットするとお知らせランプが点灯しますが、異常ではありません。

⚠注意 本体にパイプ・パワーブラシをつけたまま充電台にセットする
〔落下して、けがや床面に傷がつく原因〕

空気清浄する

1 運転を始める

- ●押すごとに運転の「入/切」が切換わります。
- ●風量ランプが点灯し、運転を開始します。

2 風量を切換える

- ●押すごとに、「AUTO（自動）」「HIGH（強）」「LOW（弱）」が切換わり、選んだ風量ランプが点灯します。

風量モード

AUTO（自動）	クリーナーの着脱により風量が自動で切換わります。
HIGH（強）	すばやくホコリや花粉を除去したいとき。
LOW（弱）	静かに運転したいとき。

AUTO（自動）モードについて

- ●クリーナーの着脱により風量が自動で切換わるモードです。
- ●お掃除中（クリーナーを充電台から取りはずしているとき）は、「HIGH（強）」モードで運転します。
- ●充電中（クリーナーを充電台にセットしているとき）は、「LOW（弱）」モードで運転します。
- ●クリーナーを充電台にセット後、約90秒間は「HIGH（強）」モードで運転します。

3 運転を止める

- ●風量ランプが消灯し、運転が止まります。

お手入れ

サイクロンボックス

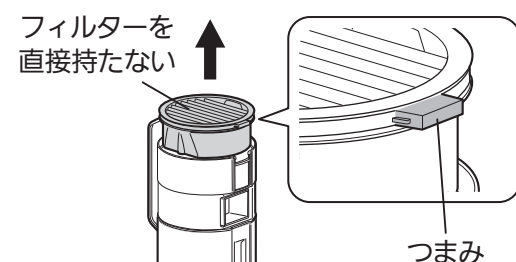
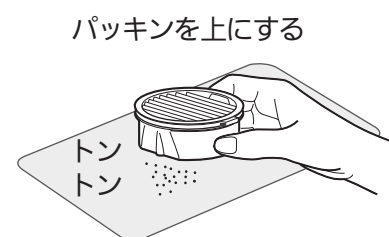
サイクロンボックスの部品は全て水洗いできます。

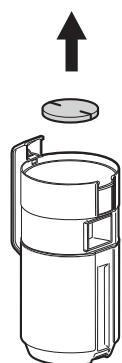
■吸込力が弱くなったとき、または汚れが気になったとき

- 新聞紙などの上に置いて、サイクロンボックスを各部に分けてください。
- パッキン類ははずさないでください。

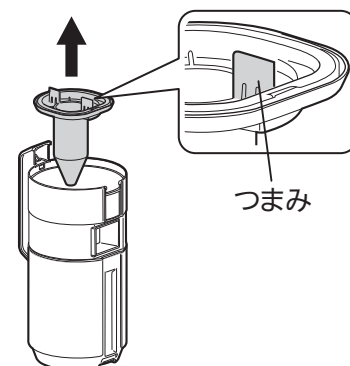
1 ゴミやホコリを落とす（週に1回程度）

プリーツフィルター

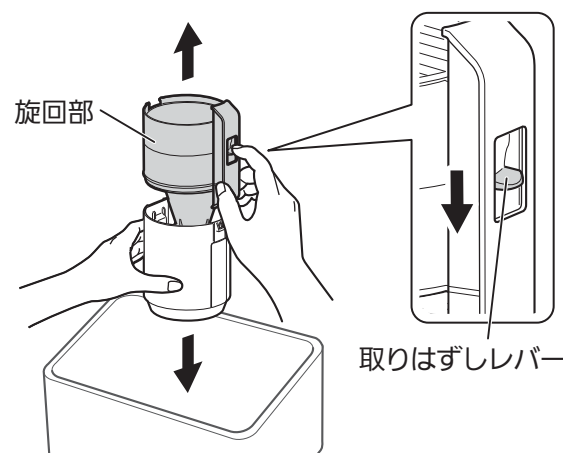
①つまみを持ってはずす

②新聞紙などの上で軽くたたいてゴミやホコリを落とす

プレフィルター

①はずす

②お手入れブラシでプレフィルター下面に付着したゴミやホコリを取り除く

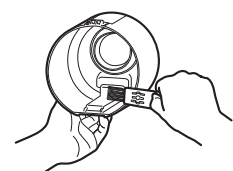
コーンメッシュ

①つまみを持ってはずす

②お手入れブラシでゴミやホコリを落とす

旋回部

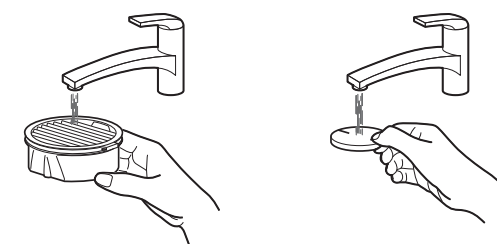
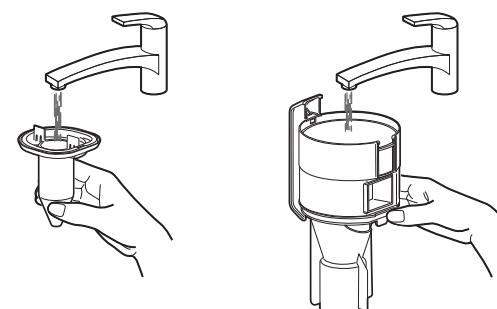
①取りはずしレバーを下げて、はずす

②お手入れブラシでゴミやホコリを落とす

ダストカップ

お手入れブラシでゴミやホコリを落とす

2 水洗いする（月に1回程度）

流水で洗い、水分をきって軽くふきとってから、陰干しで充分乾燥させる

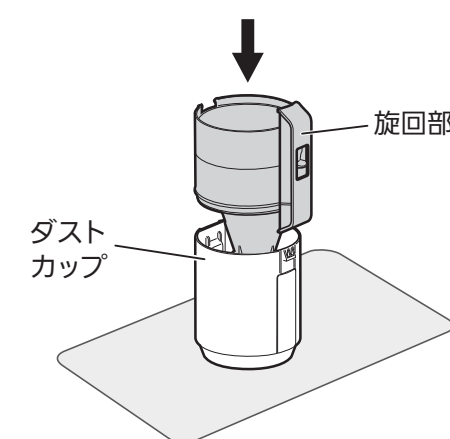
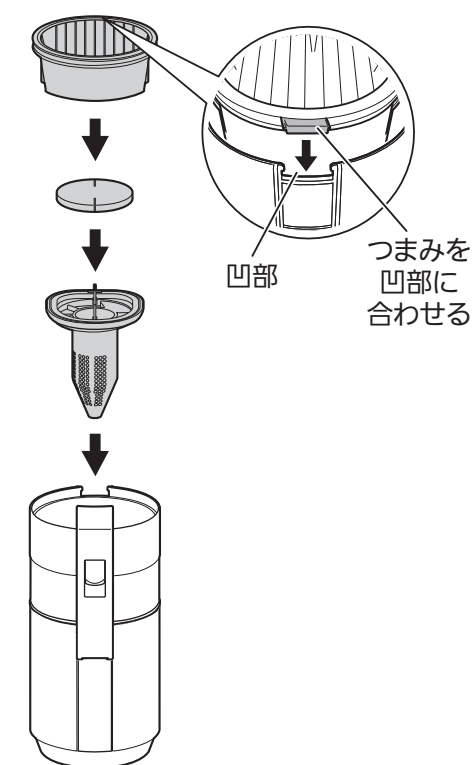
（乾燥が不充分だと、故障やにおいの原因になります）

<プリーツフィルター>　<プレフィルター>

<コーンメッシュ>　<旋回部>

<ダストカップ>

おねがい

- 洗剤・漂白剤・ベンジン・シンナー・アルコール・たわしなどは使わないでください。
- お湯で洗ったり、つけおき洗いをしないでください。
- 洗濯機で洗ったり、暖房器具やドライヤーで乾燥しないでください。
〔ヒビ割れや変形、変色の原因〕

3 組み立てる

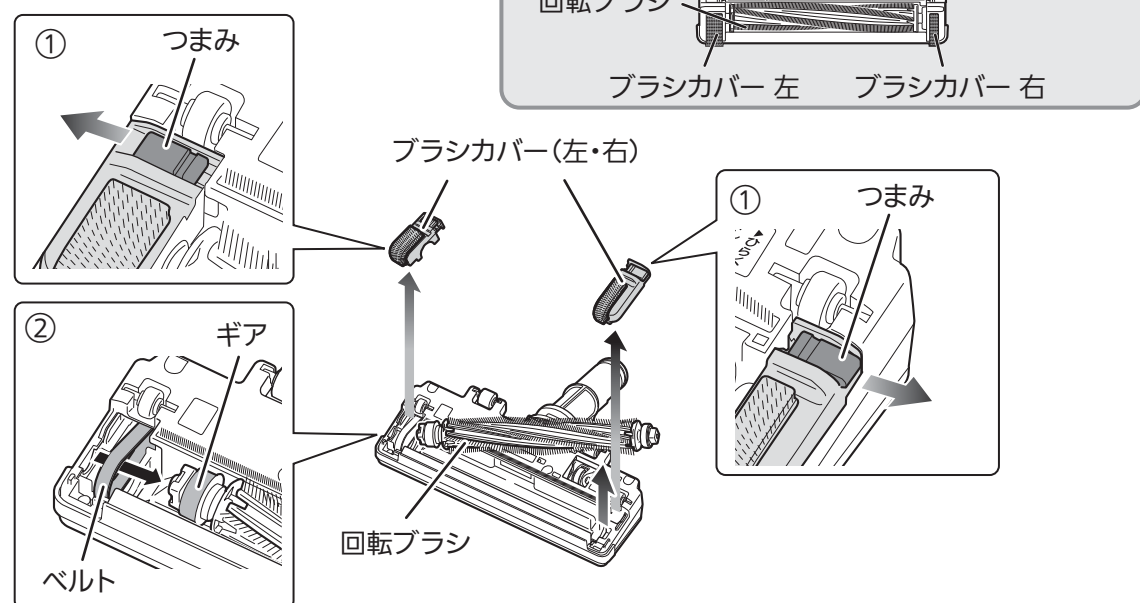
①旋回部をダストカップに確実に取りつける

②コーンメッシュ・プレフィルター・プリーツフィルターの順に取りつける

プリーツフィルター・プレフィルター・お手入れブラシは消耗部品です。摩耗したら交換してください。P31

パワーブラシ

パワーブラシ本体は水洗いできません。
(回転ブラシのみ水洗いできます)

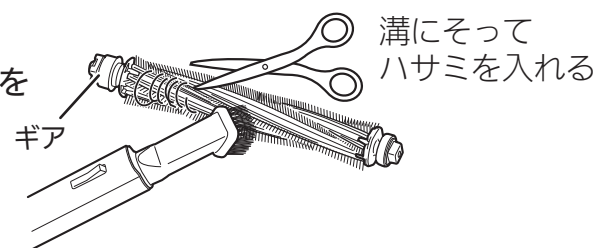
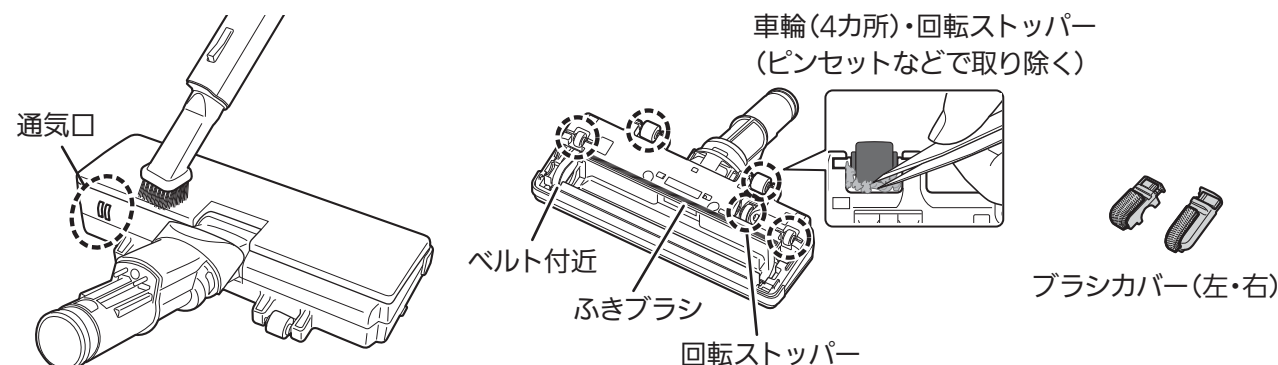
■汚れが気になったとき(週に1回程度)

1 回転ブラシをはずす

①つまみをマイナスドライバーなどでスライドさせ、ブラシカバー(左・右)をはずす
②回転ブラシを持ち上げ、ギアをベルトからはずす

2 ゴミを取り除く

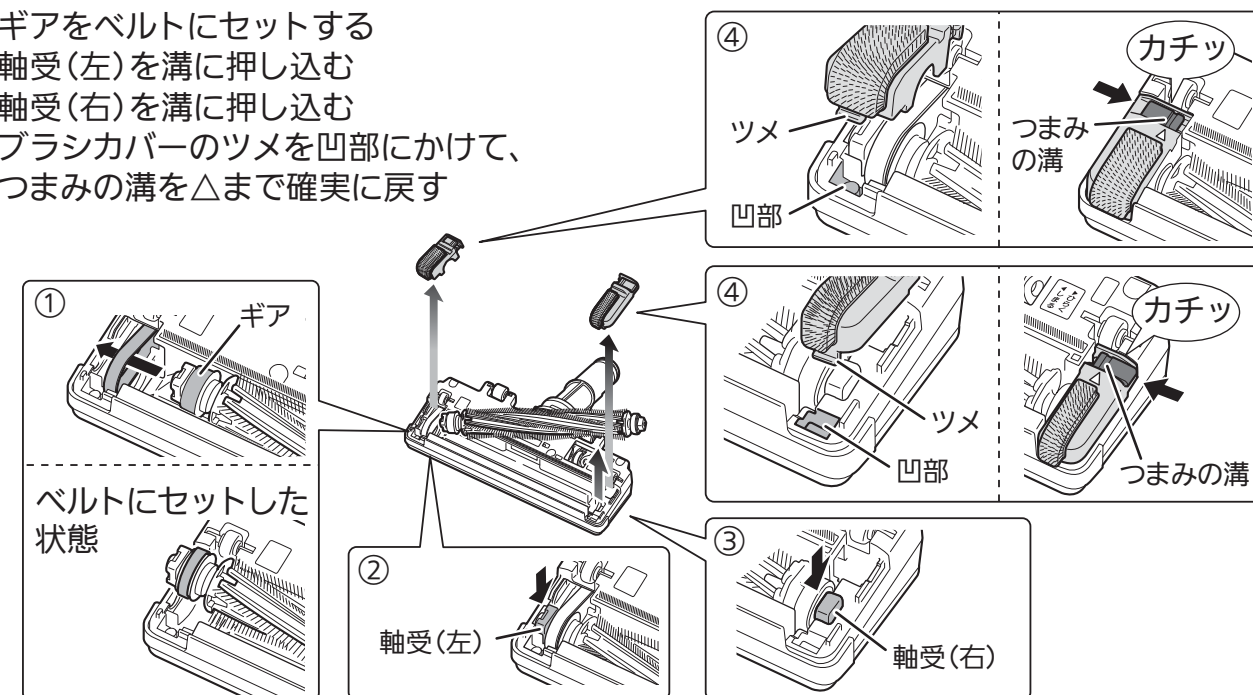
①回転ブラシ・ギアにからんだ糸くずなどをハサミで切り、吸い取る

溝にそって
ハサミを入れる
ギア

● 回転ブラシの植毛を切らないようにしてください。

②下記部分のゴミを吸い取る

● 車輪・回転ストッパー・ふきブラシ・ブラシカバー 左右などが摩耗したまま使わない
● 車輪などに髪の毛などがからみついたまま使わない
〔床面などに傷がつく原因〕

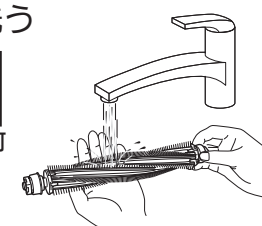
● 必ずパイプからはずして、お手入れしてください。 ● お手入れの際は、特にお子さまにご注意ください。

3 回転ブラシを取りつける

①ギアをベルトにセットする
②軸受(左)を溝に押し込む
③軸受(右)を溝に押し込む
④ブラシカバーのツメを凹部にかけて、つまみの溝を△まで確実に戻す

■それでも汚れが気になったとき

回転ブラシを水洗いし、陰干しで充分乾燥させる

①水で洗う　②5回以上振り、よく水をきる　③陰干しで約1日乾かす

水洗い可

おねがい
● 洗剤・漂白剤などは使わないでください。
● 暖房器具・ドライヤーなどで乾燥しないでください。
● 回転ブラシに注油しないでください。
〔変形・変色・故障の原因〕

● 回転ブラシ・ブラシカバー 左右(植毛付)は消耗部品です。摩耗したら交換してください。P31
● ふきブラシ・車輪が摩耗したら、部品交換が必要となります(有料)。
その際は、ブラシをお預かりしての修理になります。お買上げの販売店にご連絡ください。

パワーブラシの保護装置について (問合わせと修理を依頼される前に次のことをご確認ください)

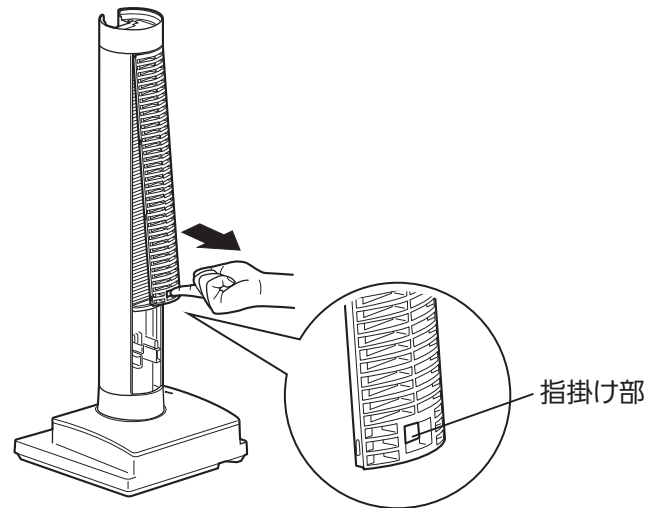
● パワーブラシのモーターの過熱を防ぐために保護装置が働いて、回転ブラシが止まることがあります。

原因	直しかた
● 回転ブラシに髪の毛・異物などがからんだり、通気口にゴミがたまったまま使用した ● 回転ブラシを回転させたまま、長時間放置した ● パワーブラシを床面やじゅうたんに強く押しつけた ● 特に薄いじゅうたん・毛足の長いじゅうたんを掃除した	①運転「切」にする ②お手入れする

吸込パネル 水洗い可 ・空清フィルター 水洗い不可

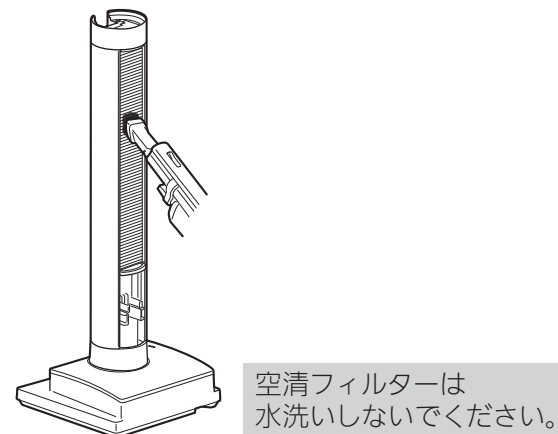
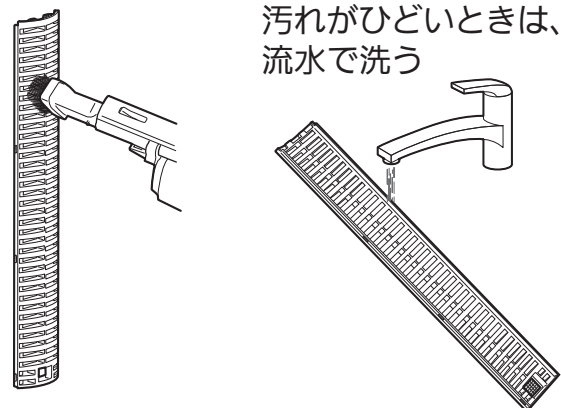
■汚れが気になったとき

1 吸込パネルをはずす

指掛け部に指を入れてはずす

2 クリーナーでホコリを吸い取る

吸込パネル

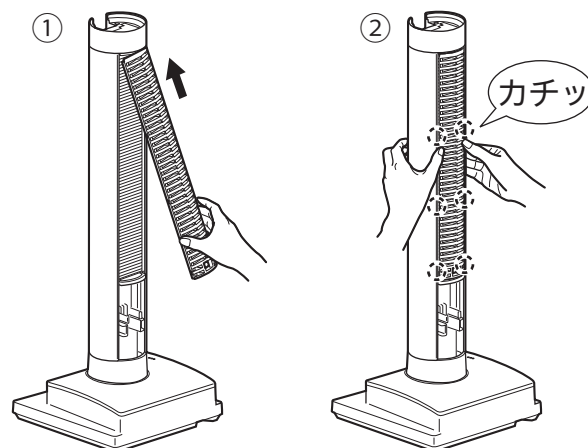
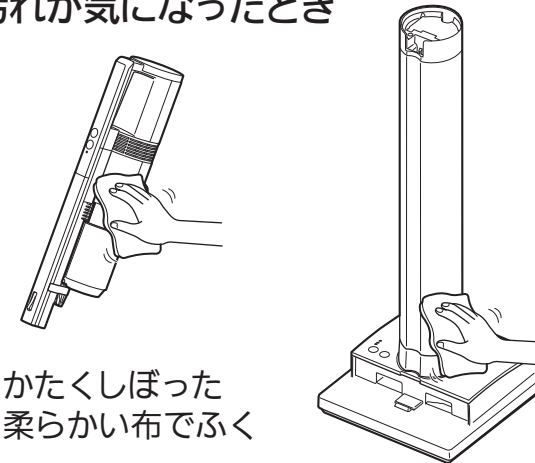
空清フィルター

空清フィルターは
水洗いしないでください。

3 吸込パネルを取りつける

①吸込パネルの上側を差し込む
②吸込パネル左右のツメ(6カ所)を
上から順番に押し込む

本体・充電台 水洗い不可

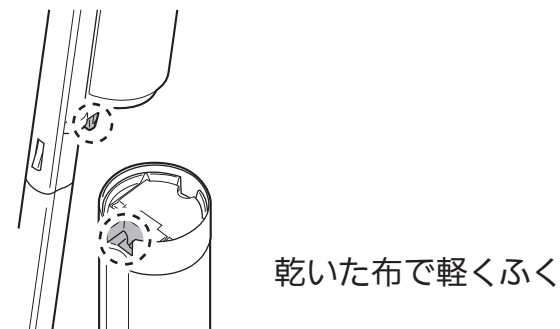
■汚れが気になったとき

かたくしぼった
柔らかい布でふく

おねがい　アルコール・シンナー・ベンジンなどで
ふかないでください。〔変質や変色の原因〕

充電端子部 水洗い不可

■ホコリや異物がついたとき

乾いた布で軽くふく

毛ブラシ 水洗い可

■汚れが気になったとき

①からみついたゴミを
ようじなどを使って取る
②流水で洗い、陰干しで
充分乾燥させる

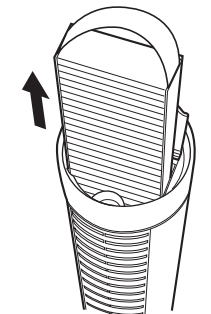
吸込パネル・毛ブラシは消耗部品です。
摩耗したら交換してください。P31

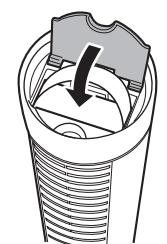
空清フィルターの交換

<交換時期のめやす>
- 汚れが気になったとき
- 吹出風のにおいが気になったとき

※交換時期は、使用環境や使用状況により異なります。
※脱臭機能はありません。タバコなどのにおいの強いものを吸い込むと、フィルターににおいが付着し取れなくなる場合があります。

1 フィルター取出カバーを開ける

2 空清フィルターを取り出し、交換する

- 空清フィルターに表裏はありません。

3 フィルター取出カバーを閉める

空清フィルターは消耗部品です。P31

お手入れ

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に取扱説明書をよくお読みいただき、次の点をお調べください。

	現象（症状）	原因の確認→処置（操作）方法	参照ページ
クリーナー	●運転できない ●運転が止まる	●バッテリー残量が少なくなっていませんか。 →充電してください。	P10~11
		●バッテリーの温度が高くなっていませんか。 →涼しいところにしばらく放置してください。	
		●スマートストップ機能により、お掃除を中断するとパワーダウンし、パワーブラシの回転が止まります。そのまま約30秒経過すると、自動的に運転が止まります。 →再度運転するときは、運転スイッチを押してください。	P3・12
		●サイクロンボックスのフィルター類が目詰まりしていませんか。 →ダストカップのゴミをすて、お手入れしてください。	P16~17 P20~21
		●本体吸込口・パイプ・パワーブラシにゴミが詰っていませんか。 →クリーナーの保護装置が働いています。お手入れしてください。	P27
	異音がする	●サイクロンボックスを本体に正しく取りつけていますか。	P17
		●プリーツフィルター・プレフィルター・コーンメッシュ・旋回部を正しく取りつけていますか。	P20~21
	●吸込力が弱くなった ●運転音が大きくなった ●運転音が変化する	●ダストカップにゴミがたまり過ぎていませんか。	P16~17
		●プリーツフィルター・プレフィルターが目詰まりしていませんか。 ●本体吸込口・パイプ・パワーブラシにゴミが詰っていませんか。 →お手入れしてください。	P20~23
		●スマートストップ機能により、自動でパワーをコントロールするため、吸込力や運転音が変化します。異常ではありません。	P3・12
		●バッテリー残量が少なくなっていませんか。 →充電してください。	P10~11
パワーブラシ	回転ブラシが回らない・回りにくい	●パワーブラシが確実に差し込まれていますか。 ●パワーブラシを床面から浮かせていませんか。 →回転ストッパーが働いています。床面につけて動かしてください。	P8
		●毛足の長いじゅうたん・凹凸のあるじゅうたんでは、回転ブラシが回りにくくなることがあります。	
		●回転ブラシに髪の毛・異物などがからんだり、通気口にゴミがたまっていませんか。 ●回転ブラシを回転させたまま、長時間放置していませんか。 ●パワーブラシを床面やじゅうたんに強く押しつけていませんか。 ●特に薄いじゅうたん・毛足の長いじゅうたんをお掃除していませんか。 →パワーブラシの保護装置が働いています。お手入れしてください。	P22~23
		●回転ブラシを正しく取りつけていますか。	P22~23
排気のにおい	排気のにおいが気になるとき	●ダストカップにゴミがたまっていませんか。 →ダストカップのゴミをすて、お手入れしてください。	P16~17 P20~21
		●プリーツフィルター・プレフィルターが汚れていませんか。	P20~21
		●プリーツフィルター・プレフィルター・ダストカップを水洗い後、充分に乾燥していますか。	P20~21
熱いとき	本体排気風・充電台吹出口が熱くなる	●夏場などは本体が熱くなることがあります。 ●モーターを冷却した空気を排気しているため、熱く感じることがあります。 →異常ではありません。	

	現象（症状）	原因の確認→処置（操作）方法	参照ページ
バッテリー	●充電できない ●充電時間が長い（お知らせランプが消えない）	●充電台の電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでいますか。 ●充電台にクリーナーを正しくセットしていますか。	P10~11
		●充電端子部に汚れや異物がついていませんか。 →乾いた布で取り除いてください。	P25
		●低温（約5℃未満）の場所では充電できない場合があります。 ●充電時間は充電残量・本体の温度・周囲の環境で長くなる場合があります。	
	急速充電ができない	●室温約15℃～約35℃以外では急速充電できない場合があります。 →バッテリーの温度が約15℃～約35℃になる環境で充電してください。	
	運転時間が短くなる	●低温の場所をお掃除すると、運転時間が短くなる場合があります。 ●バッテリーが劣化しています。 →バッテリーの交換をお買上げの販売店、または三菱電機 修理窓口にご依頼ください。	P28
お知らせランプ	 ゆっくり点滅（緑）	●バッテリー残量が少なくなっています。 →充電してください。	P10~11
	充電しても点灯しない	●充電端子部に汚れや異物がついていませんか。 →乾いた布で取り除いてください。	P25
		●長時間、バッテリーを充電しない状態で放置しませんでしたか。放置したままにしておくと、バッテリーが劣化し、バッテリー交換が必要な場合があります。 →お買上げの販売店、または三菱電機 修理窓口にご依頼ください。	P28
	交互に点滅（緑・青）	●クリーナーの保護装置が働いています。 →下記の「クリーナーの保護装置について」をご確認ください。	

クリーナーの保護装置について（問合わせと修理を依頼される前に次のことをご確認ください）

モーターとバッテリーの過熱を防ぐために、クリーナーの吸込力が自動的に低下または停止します。
クリーナーの吸込力が低下している状態で運転を続けると、モーターがさらに加熱され、運転が止まります。

次の場合に保護装置が働きます。

- サイクロンボックスのフィルター類が目詰まりした
- ダストカップにゴミがいっぱいになっている（ゴミの種類によっては、ダストカップのゴミすてラインより少ない量でも保護装置が働くことがあります）
- 本体吸込口・パイプ・パワーブラシにゴミが詰ったまま運転した
- 吸込口や排気口をふさいで運転し続けた
- 高温環境で運転した

この状態で使い続けると、故障の原因になります。

直しかた

①運転を止める。
②サイクロンボックスのお手入れをして、本体吸込口・パイプ・パワーブラシにゴミが詰っていたら、取り除く。P20~23
③涼しいところにしばらく放置する。
→保護装置が解除されるまで少しお待ちください（時間は周囲温度によって異なります）。
再び保護装置が働く場合は、②を再度確認してください。

モーターの寿命について知っておいていただきたいこと

クリーナーのモーターには寿命があり、寿命の際には通電が遮断されます。
このとき、異臭・異音をともなう場合があります。
これはモーターの部品（カーボンブラシ）が摩耗する際に発生するものです。

	現象（症状）	原因の確認→処置（操作）方法	参照ページ
空気清浄機能	●電源が入らない ●運転しない ●運転が止まる	●電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでいますか。 ●運転「入」になっていますか。	P10 P19
	音が大きい	●「HIGH（強）」で運転していませんか。 →風量が多い運転では音は大きめです。音が気になる場合は、風量を「LOW（弱）」にしてください。	P19
	振動が大きい	●水平でない場所や不安定な場所に設置していませんか。 →水平で安定した場所に設置してください。	P10
	空気の汚れが取れにくい	●空清フィルターが汚れていませんか。 →お手入れし、それでも直らない場合は空清フィルターを交換してください。 ●空清フィルターをつけ忘れていませんか。 ●吸込パネルが汚れていませんか。	P24~25・31 P24
	吹出風のにおいが気になる	●においの強い場所で運転していませんでしたか。 →空清フィルターににおいがつく原因になります。お手入れし、それでも直らない場合は空清フィルターを交換してください。	P24~25・31
	●吹出口から風が出ない ●風が温かい	●空清フィルター・吸気パネルが目詰まりしていませんか。 →お手入れし、それでも直らない場合は空清フィルターを交換してください。	P24~25・31

●以上のことをお調べになって、それでも不具合があるときは、使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてからお買上げの販売店にご連絡ください。

●修理の際は、クリーナーと充電台をセットでお預かりします。お買上げの販売店、または三菱電機 修理窓口にご依頼ください。

バッテリーの交換を依頼する

バッテリーは消耗部品です。くり返し使用すると使用時間は徐々に短くなります。また、周囲温度・使用時間など、ご使用の条件により充放電回数（寿命）が短くなります。正しく充電しても使用時間が著しく短くなった場合はバッテリーの寿命です。バッテリー交換をご依頼ください。

バッテリー交換の際は、クリーナーと充電台をセットでお預かりします。お買上げの販売店、または三菱電機 修理窓口にご依頼ください。 P30

バッテリー交換を依頼される前に知っておいていただきたいこと

資源有効利用促進法に基づき、使用済みのバッテリーは回収させていただき、一般社団法人JBRCへリサイクルを委託させていただきます。ご協力をお願いします。

お知らせ
- バッテリーの交換は、満充放電 約1,000回がめやすです。
- バッテリーの寿命は周囲の温度・使用頻度など、お使いの環境・条件などによって異なります。

⚠危険　改造・分解しない〔発熱・破裂・発火の原因〕

製品を廃棄する（バッテリーを処分する）

製品を廃棄するときは、以下の手順で本体内蔵のバッテリーをはずし、充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。
以下のホームページから全国各地のリサイクル協力店が簡単に検索できます。
一般社団法人 JBRC ホームページ　http://www.jbrc.com

準備するもの：
プラスドライバー・マイナスドライバー・ニッパー・ビニールテープ

1 バッテリーを使い切る

本体操作部の ⏻ を押して運転しなければ、バッテリーを使い切っています。

2 サイクロンボックスをはずす

P16

3 ふたをはずす

マイナスドライバーを溝（3カ所）に入れる

4 ニッパーでリード線を必ず1本ずつ切る

5 排気カバー・フィルターをはずす

マイナスドライバーを左右の溝に入れてツメをはずす

6 ネジ（5本）をプラスドライバーではずす

7 ケースを開けてバッテリーを取り出す

マイナスドライバーを溝（両側）に入れてツメをはずす

8 ニッパーでリード線を必ず1本ずつ切り、ビニールテープを貼る

おねがい
- バッテリー交換は、お客様ご自身ではできません。バッテリー交換をご依頼ください。 P28
- 取りはずしたバッテリーは、本体に再度接続しないでください。
- 廃棄するときは、バッテリーを取りはずした本体を各自治体の規則にしたがって、処分してください。

<バッテリーのリサイクルにご協力ください>

不要になったバッテリーは貴重な資源を守るために、廃棄しないで充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。その場合、ショート防止のために必ずリード線にビニールテープなどを貼って絶縁してください。

保証とアフターサービス

■保証書(別添付)

- 保証書は、必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保証期間

お買上げ日から1年間です
ただし、下記の部品は消耗部品ですので、保証期間内でも有料とさせていただきます。
<本体>バッテリー・プリーツフィルター・プレフィルター・お手入れブラシ
<充電台>吸込パネル・空清フィルター
<パワーブラシ>回転ブラシ・ふきブラシ・ブラシカバー 左右(植毛付)・車輪
<毛ブラシ>

■補修用性能部品の保有期間

- 当社は、このコードレススティッククリーナーの補修用性能部品を製造打切り後6年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ご不明な点や修理に関するご相談は

- お買上げの販売店か下記の「三菱電機　ご相談窓口・修理窓口」にご相談ください。

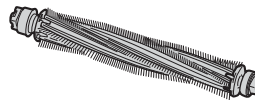
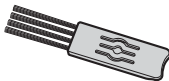
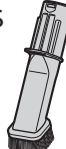
■修理を依頼されるときは

●「故障かな?と思ったら」(26〜28ページ)にしたがってお調べください。
- なお、不具合があるときは、電源スイッチを切り、必ず電源プラグを抜いてから、お買上げの販売店にご連絡ください。

●保証期間中は
修理に際しましては、保証書をご提示ください。
保証書の規定にしたがって、販売店が修理させていただきます。

●保証期間が過ぎているときは
修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。
点検・診断のみでも有料となることがあります。

●修理料金は
技術料+部品代(+出張料)などで構成されています。
- 技術料…故障した製品を正常に修復するための料金です。
- 部品代…修理に使用した部品代金です。
- 出張料…製品のある場所へ技術員を派遣する料金です。

●修理部品は
部品共有化のため、色等を変更する場合があります。

●ご連絡いただきたい内容

1.品　　名　三菱コードレススティッククリーナー
2.形　　名　HC-VXE20P
3.お買上げ日　　年　　月　　日
4.故障の状況　(できるだけ具体的に)
5.ご　住　所　(付近の目印なども)
6.お名前・電話番号・訪問希望日

**■この製品は、日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。
また、アフターサービスもできません。**

ご相談窓口・修理窓口のご案内(家電品)

**取扱い・修理のご相談は、まず
お買上げの販売店へ**

●お買上げの販売店にご依頼できない場合(転居や贈答品など)は、各窓口へお問い合わせください。

■お問合せ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて
三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。
1.お問合わせ(ご依頼)いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客様よりご提供いただいた個人情報は、本目的ならびに製品品質・サービス品質の改善、製品情報のお知らせに利用します。
2.上記利用目的のために、お問合わせ(ご依頼)内容の記録を残すことがあります。
3.あらかじめお客様からご了解をいただいている場合および下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示することはありません。
①上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
②法令等の定める規定に基づく場合。
4.個人情報に関するご相談は、お問合せをいただきました窓口にご連絡ください。

ご相談窓口　家電品の購入相談・取扱い方法　受付時間365日24時間

●三菱電機お客さま相談センター

フリーコール　いつもサンキュー　365日
0120-139-365(無料)
■ご相談対応　平　日　9:00〜19:00
土・日・祝・弊社休日　9:00〜17:00
上記以外の時間は受付のみ可能です。
〒154-0001　東京都世田谷区池尻 3-10-3

携帯電話・PHSの場合
ナビダイヤル **TEL 0570-077-365**(有料)
ナビダイヤル **FAX 0570-088-365**(有料)
フリーコール・ナビダイヤルをご利用いただけない場合は
TEL 03-3414-9655　FAX 03-3413-4049

修理窓口　家電品の修理の問合せ・修理の依頼　受付時間365日24時間

●三菱電機修理受付センター

フリーダイヤル **0120-56-8634**(無料)

携帯電話・PHSの場合
ナビダイヤル **TEL 0570-01-8634**(有料)

インターネット **www.melsc.co.jp**
携帯電話サイト
空メールの送り先:fc8634@melsc.jp
またはバーコードからアクセス。URLをメール返信します。

ナビダイヤル **FAX 0570-03-8634**(有料)

●所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承願います。
K14A
●電話番号をお確かめのうえ、お間違えのないようにおかけください。

消耗部品

お近くの三菱電機ストアか取扱店でお求めください。

部品名	部品番号
回転ブラシ	M11 E40 490M
ブラシカバー 左(植毛付)	M11 E40 321L
ブラシカバー 右(植毛付)	M11 E40 321R
プリーツフィルター(銀ナノHEPA(ヘパ)フィルター)	M11 E40 300
プレフィルター	M11 E40 349
吸込パネル(メッシュフィルター付き)	M11 E40 321
空清フィルター(HEPA(ヘパ)フィルター)	M11 E40 349H
お手入れブラシ	M11 E40 183
毛ブラシ	M11 E40 409S

<抗菌について>

部品名	抗菌の確認試験機関名	試験方法	試験結果	抗菌の方法	抗菌の処理を行なっている部品名称
プリーツフィルター(銀ナノHEPA(ヘパ)フィルター)	(一財)ボーケン品質評価機構	JIS L 1902に基づく	99%以上	フィルター材に含浸	ひだ織り不織布
パワーブラシ	(一財)ボーケン品質評価機構	JIS Z 2801に基づく	99%以上	プラスチックに練り込み	回転ブラシ

仕様

形名				HC-VXE20P	
クリーナー	電源方式			充電式リチウムイオンバッテリー	
	充電時間			通常充電時間：約2時間/急速充電時間：約70分※1 ※室温やバッテリー残量によって変化します。	
	連続運転時間			強：約10分/標準：約20分（バッテリー初期・室温20℃・満充電の場合） ※ご使用方法や周囲の環境によって変化します。	
	集じん容積			0.4L（ゴミすてラインまで）	
	標準付属品			パイプ・パワーブラシ	
	応用付属品			毛ブラシ・お手入れブラシ（サイクロンボックス装着品）	
	クリーナー質量			2.1kg（パイプ・パワーブラシ含む）	
	クリーナー寸法			幅226mm×奥行き195mm×高さ1053mm	
充電台（空気清浄機能付き）	電源			入力：AC100V 50-60Hz 出力：DC27V 1A	
	周波数			50Hz	60Hz
	消費電力	空気清浄機能使用時	HIGH	38W	35W
			LOW	14W	13W
		充電時	急速充電	30W	
			通常充電	23W	
		最大消費電力※2		67W	
	待機時消費電力※3			1.0W	
	運転音※4	HIGH		50dB	
		LOW		33dB	
	風量	HIGH		0.9m³/分	
		LOW		0.3m³/分	
	充電台質量			2.6kg	
	充電台寸法			幅250mm×奥行き250mm×高さ703mm	
	電源コードの長さ			1.8m（有効長：約1.5m）	
収納状態寸法（クリーナーを充電台にセットした状態）				幅250mm×奥行き252mm×高さ1087mm	
総質量（クリーナー・充電台含む）				4.7kg	
印刷物				保証書・取扱説明書	

※1 急速充電は、約90%充電されます。
※2 急速充電と空気清浄機「HIGH（強）」モードを併用したときの消費電力です。
※3 本体充電完了、空気清浄機能運転「切」のときの消費電力です。
※4 本体周囲1mで測定した結果です。

お客さま便利メモ（お買上げの際に記入されると便利です）

お買上げ販売店名	お買上げ日
電　話　　（　　）	年　月　日

愛情点検

★長年ご使用のコードレススティッククリーナーの点検を！

このような症状はありませんか		ご使用中止	
	● スイッチを入れても、運転しない ● 電源プラグやコードを動かすと、通電したりしなかったりする ● 運転中、時々止まる ● 運転中、異常な音がする ● 本体が変形したり、異常に熱い ● こげくさいにおいがする ● その他の異常や故障がある		故障や事故防止のため、スイッチを切り、電源プラグを抜いてから、必ず販売店にご相談ください。

三菱電機株式会社
三菱電機ホーム機器株式会社
〒369-1295　埼玉県深谷市小前田1728−1

ZT911Z064H01